

JSS S-FJ Scholarship



JSS S-FJ スカラシップドライバー三宅淳詞選手の参戦レポート
FIA-F4 選手権 Rd5 Rd6 鈴鹿サーキット
2019年5月25～26日 参加台数 35台



予選 第3戦 4位 第4戦 3位 天候:晴れ 路面:ドライ

8時05分から30分間の公式予選が始まった。前日のOTGトレーニングの走行では、気温の上昇に伴い、これまでの大会よりもタイヤの摩耗が早いことが把握出来ていた。従って予選では、セッションの前半でタイムを出すべくアタックを開始する。そのベストのアタックでは、セクター1, 2までは悪く無かったもののセクター3が今ひとつ決められずタイムが伸び悩んでしまった。

結果、第1戦目が2分7秒879で4番手スタート、第2戦目が2分7秒956で3番スタートとなった。

第5戦 予選結果

Position	Car No	Driver	Entry Name	Time
1	6	太田 格之進	SRS/コチラレーシング	2'07.575
2	7	佐藤 蓮	SRS/コチラレーシング	2'07.603
3	37	平良 響	FTRS スカラシップ F4	2'07.869
4	5	三宅 淳詞	HFDP/SRS/コチラレーシング JSS	2'07.879

第6戦 予選結果

Position	Car No	Driver	Entry Name	Time
1	6	太田 格之進	SRS/コチラレーシング	2'07.657
2	7	佐藤 蓮	SRS/コチラレーシング	2'07.678
3	5	三宅 淳詞	HFDP/SRS/コチラレーシング JSS	2'07.956

第5戦 決勝レース 3位 天候:晴れ 路面:ドライ

1時45分、真夏のような晴天の下でレースはスタートした。スタート練習では上手く決まっており、同様にミスをしたくないように心掛ける。また、このレースで使用したタイヤを明日の第6戦でも使わないといけないのでタイヤを守るセットでレースに挑んだ。スタートは上手く決まり1コーナーにスリーワイドで侵入して行く、しかし2コーナーで前のマシンに詰まってしまう、逆にS字入口では4番手にドロップしてしまい、そのまま順位キープでオープニングラックを終える。そして、6周目の1コーナーで前方の車両がバトル中に接触し、その際にポジションを2位に上げることが出来た。しかしそこからのペースが伸び悩み、8周目のシケインで抜かれてしまい3位に落ちてしまう。そこからはついていくことが一杯となり3位でゴールをした。

Position	Car No	Driver	Entry Name	Total Time
1	6	太田 格之進	SRS/コチラレーシング	23'46.320
2	7	佐藤 蓮	SRS/コチラレーシング	23'48.190
11	5	三宅 淳詞	HFDP/SRS/コチラレーシング JSS	23'48.831

第6戦 決勝レース 3位 天候:晴れ 路面:ドライ

翌日の第6戦目も快晴の中、8時15分にレースが始まった。今回もスタートは上手く決まったものの、オーバーテイクには至らず3位の順位をキープしたまま、スプーンコーナーまでクリアして行く。その後、後方で多重クラッシュが発生した為にセーフティーカーが導入される。そして、5周目にセーフティーカーがピットインをしてレースが再開された。再スタート直後のペースは良く、タイムも安定していたが、後半にかけてタイヤが摩耗してグリップが落ちてしまい、徐々に前との間隔が開いてしまい、そのまま3位でチェッカーを受けた。

Position	Car No	Driver	Entry Name	Total Time
1	6	太田 格之進	SRS/コチラレーシング	28'48.197
2	7	佐藤 蓮	SRS/コチラレーシング	28'48.374
11	5	三宅 淳詞	HFDP/SRS/コチラレーシング JSS	28'49.392

